

TRAINIS

2026 5月30日(土)・31日(日)

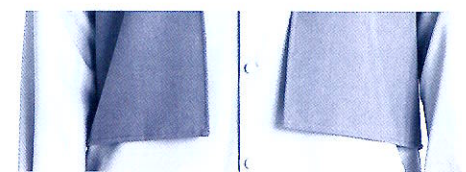
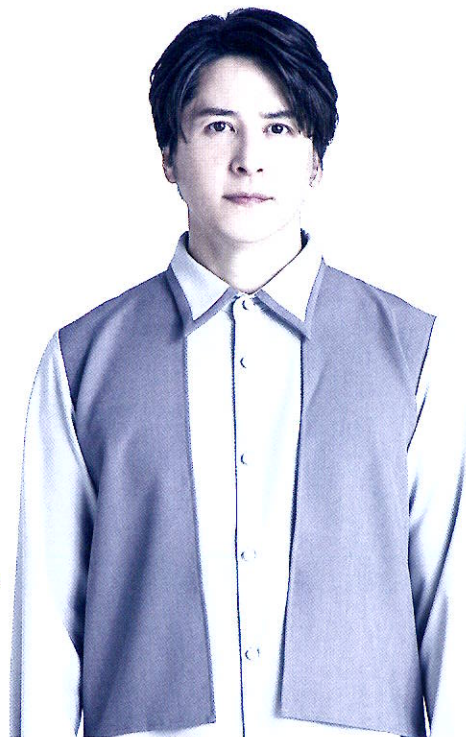
各日13:00開演(12:30開演)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

KOKAMI network vol.22

作・演出 | 鴻上尚史

出演 | 風間俊介 岡本 玲 伊礼彼方



|作・演出| 鴻上尚史

初演から33年、数千を超える演劇団体が上演してきた鴻上尚史の傑作戯曲！
鴻上自身の演出による、国内では21年ぶりの上演決定！！

|出演|



風間俊介

KAZAMA Shunsuke



岡本 玲

OKAMOTO Rei



伊礼彼方

IREI Kanata

T | R | A | N | S

KOKAMI network vol.22

S | T | O | R | Y

「私は他人である」

その妄想をきっかけに、高校時代の同級生三人が再会する。

フリーライターの立原雅人。

精神科医の紅谷礼子。

そしてゲイ・バーに勤める後藤参三。

雅人は、時々自分が自分でないような錯覚にとらわれ、礼子の勤める病院を訪れる。

そんな折、偶然雅人と再会した参三は、雅人の看護することになり、

3人は高校卒業以来、初めて顔を揃えることになった。

「孤独な愛と救済」をめぐる物語。

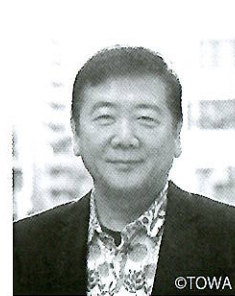
OFFICIAL WEBSITE

<https://www.thirdstage.com/knet/trans/>

M | E | S | S | A | G | E

ありがたいことに、33年前に書いた作品が、いまだに、全国のあちこちで上演されています。正確には数えたことはないのですが、通算では、たぶん、2千とか3千の団体・企画によって上演されているはず。2年ほど前、月に数回は上演許可願いがコンスタントに来るので、単語とか表現とか、古くなっている部分を直そうと、久しぶりに読み返しました。で、自分で言うのもなんですが、面白いなあと思いました(笑)。国内では、21年ぶりにロンドン公演をいれると19年ぶりに、「やってみるか」という気持ちになりました。なにがリアルでなにがフェイクか、ますます分からなくなっている時代は、まさに『トランス』の世界だと思ったのです。現実と幻想の狭間で戦う三人を繋ぐのは愛ではないかと思っています。うまさでは抜群の安定感の風間俊介さんに、ストイックに演技を追求する岡本玲さん、参三という役が求める常識破りのエネルギーを持つ伊礼彼方さんという理想的なキャスティングが実現しました。新しい『トランス』、ご期待下さい。劇場でお会いしましょう。

鴻上尚史



©TOWA

2026 5月30日(土)・31日(日) 各日13:00開演(12:30開場)

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 劇場

全席指定 9,500円

一般発売日 3月14日(土) 10:00

※未就学児入場不可

※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更はできません。

※車椅子席をご希望の方は一般発売日以降、TeNY チケット専用ダイヤルへお問合せください。

※公演当日会場周辺で催し物が重なる場合もあり、駐車場が大変混雑いたします。

公共交通機関をご利用いただくかお時間に余裕を持ってお越しくださいますようお願いいたします。

プレイガイド

りゅーとぴあインフォメーション(窓口販売のみ)

チケットぴあ(Pコード:540-026)

ローソンチケット(Lコード:35087)

イープラス

電話予約
お問合せ

TeNYチケット専用ダイヤル 025-281-8000 (平日10:00~17:30)

|主催| TeNYテレビ新潟

|企画・製作| サードステージ!